

浜名高校だより

～風をとらえて～
Take Wing!

編集発行
静岡県立浜名高等学校

2024年10月

浜松市浜名区西美園2939-1

電話 (053)586-3155

http://www.edu.pref.shizuoka.jp/hamana-h/home.nsf



学校HP

Take Wing! つぎ、浜名!

校長 山崎 裕子

浜名高校だよりのニックネームは「Take Wing!」です。Cambridge Dictionaryによると、「take wing」には、「If a bird takes wing, it flies away.」のよからな文字通りの意味に加え、「to suddenly develop, freely and powerfully.」のような比喩的な意味があると書かれています。物理的な飛翔だけでなく、何かが急に、力強く動き出す瞬間の象徴です。精神的・感情的な成長や、新たな挑戦への一歩を踏み出すというニュアンスが込められており、人生において何度も繰り返されるテーマであると言えます。自己成長の過程は、どんな人にとっても常に失敗や挫折、自己疑念の連続です。そのような時にこそ、困難を乗り越えるために必要なスキルや知識が明確になり、「目的地」を目指す自分自身を信じる勇氣を持つことができます。失敗や不安もまた「翼」を強くする大切な要素と言えます。

また、「take wing」の際には、周りの支えが大きな力になります。家族や友達、同僚など、自分を見守り、応援してくれる存在が与えてくれる新たな視点や安心感ほど、自分を前向きにしてくれるものはありません。

そのために大切にしたいのは柔軟な心と好奇心だと考えます。世界は広く、多様で、学ぶことは生涯尽きることはありません。浜名高校で過ごす時間が、私たちの可能性を広げ、未来を切り開く原動力となると確信しています。

生徒会長から中学生のみなさんへ

浜名高校の魅力とは？

二年 佐々木 柚輝(積志中)

浜名は行事や目標を達成するために一致団結する学校です。浜名には二大行事があります。一つは文化祭。文化祭は短い時間で各クラスや部活動で計画・協力をし、毎年学校全体で盛り上がりがあります。もう一つはスポーツフェスティバル。これは球技大会と体育大会の二部構成で、9つの団に分かれてチームワークを発揮します。行事はもちろん日々の生活を通して仲間と一緒に成長できることが浜名の魅力です。

浜名と一緒に思い出をつくりませんか？



変わる浜名を見逃すな!

令和八年度入学生から制服が新しくなります!

今年度から、新しい制服を作るために在校生、教職員、同窓会など多くの方々と意見を交わしています。八月には生徒、教職員向けの制服の勉強会や制服見本展示会を開催しました。その様子を少しだけお伝えします。新しい制服がどのようなものになるのか、ご期待ください。



展示会の様子



近隣学校の制服も見比べながら、生徒たちも盛り上がっていました。

生徒心得(校則)を見直しました!

見直しました!

昨年度、校則検討委員会を立ち上げ、生徒と教職員が一丸となって校則の見直しを行いました。委員会の生徒を中心に、アンケートや話し合いを行いました。生徒と教職員で何度も話し合いを重ね、ついに新しい生徒心得(校則)が令和六年二月の臨時生徒総会にて、承認されました。

全校一丸となって作成した生徒心得(校則)です。本校ホームページに全文が掲載されていますので、ぜひご覧ください。

新 特進クラス!

令和六年度入学生から特進クラスの実施が変更されました。主な変更点は次の二点です。
・部活動加入についての制限がなくなる。
・課外授業等の参加が選択できる。
特進クラスはより高いレベルの大学進学を目指すために設置されています。さらに、英語・数学では少人数の授業を実施しています。一年次は本人の希望と入試の成績をもとにクラスを編成します。浜名の特進クラスと一緒に切磋琢磨しませんか?(詳しくは二ページへ)



公開授業のお知らせ

10月19日(土)
13:40~15:35

- ・授業見学
- ・部活動見学
- ・質問コーナー

詳細はホームページを御確認ください。

浜名の日常を見に来ませんか?

進路実現に向けて

浜名高校で自分の真の実力を開花させよう。

昨年度の国立大学合格者は現役生52名、過年度生5名の計57名です。名古屋大学や国際教養大学などの難関校にも合格しました。地元の静岡大学の6名をはじめ県内の国立大学に14名の現役生が合格しました。

私立大学は現役だけで954名です。難関校である上智、明治、中央、法政学習院、青山学院、南山同志社、立命館大学等にも合格しています。地元の名古屋大学、聖隷クリストファー大学にも多くの生徒が合格しました。

今年度の三年生も多くの生徒が四年制大学への進学を希望して、頑張っています。学力面で中学時代に実力が十分発揮できなかった生徒も高校でその実力を発揮できるようになり、希望の進路を実現した生徒も多数います。皆さんも、本校で実力を最大限に発揮して、自分の進路目標を実現しましょう。

特進クラスが変わりました。

昨年度の四年制大学への進学者は、297名で、卒業生の83%になります。短期大学や専門学校を含めた上級学校への進学者の比率は約95%でした。

進学体制をより強化するため特進クラスを設置しております。特進クラスは、より高いレベルの大学進学を目指す生徒を育てることを目的とし、二年次以降は理系・文系それぞれに設けられてい

ます。一昨年までは、入部できる部活動に制限がありました。令和六年度の新生から文武両道を目指したいという生徒の実態に合わせ、部活動の制限を撤廃しました。

本年度の一年生特進クラスは約四割が運動部です。学力を伸ばしたいという希望と入試成績をもとにクラス編成を行います。特進クラスの特徴は、英数の科目を中心とした少人数での授業の中でこれからの社会に必要な「思考力・判断力」を養うことができます。高いレベルでのグループ活動やディスカッションに積極的に参加することで、「自分の考えを表現して言葉や文章でまとめる力」を鍛えていくことができます。

映像授業であるスタディサプリにも学年全員が登録しています。授業の復習や応用問題、英検対策、就職や入試の面接対策等を家や学校で必要に応じて様々な映像授業を受講することができます。

また、外部模擬試験として、一年生で三回、二年生四回、三年生で十回の模試を実施しています。このように様々な学習の方法を設けており、自分で選択し、主体的な学習に取り組むことができます。

また、外部模擬試験として、一年生で三回、二年生四回、三年生で十回の模試を実施しています。このように様々な学習の方法を設けており、自分で選択し、主体的な学習に取り組むことができます。

また、外部模擬試験として、一年生で三回、二年生四回、三年生で十回の模試を実施しています。このように様々な学習の方法を設けており、自分で選択し、主体的な学習に取り組むことができます。

また、外部模擬試験として、一年生で三回、二年生四回、三年生で十回の模試を実施しています。このように様々な学習の方法を設けており、自分で選択し、主体的な学習に取り組むことができます。

また、外部模擬試験として、一年生で三回、二年生四回、三年生で十回の模試を実施しています。このように様々な学習の方法を設けており、自分で選択し、主体的な学習に取り組むことができます。

また、外部模擬試験として、一年生で三回、二年生四回、三年生で十回の模試を実施しています。このように様々な学習の方法を設けており、自分で選択し、主体的な学習に取り組むことができます。

を、三年生は五教科で課外授業を実施しています。放課後は部活があるという生徒のためには、朝学習の時間を設定しています。原則として毎日7時55分からのわずか25分間ですが、継続して取り組むことで知らず知らずのうちに実力をつけることができます。

よくある質問

Q1 高校の授業は進度が速くて、難しいと聞いているんですが・・・
A 中学校と比べたら、確かに速くて難しいかもしれません。しかし浜名高校の先生はみんな熱心で、しかもわかりやすい授業を心がけています。自分に「やる気」さえあれば全く問題ありません。放課後や昼休みなど、質問に来ている生徒の姿がこちらに見られます。要はあなたの「やる気」次第です。そのため、将来の目標を持ってください。「一応、進学のつもり」という程度の意識では、ちょっとしたことでも勉強がいやになってしまいます。確固たる目標のあるところにこそ確固たる意志も生まれるのです。

Q2 大学にも行きたいし、運動部にも入りたいのですが・・・
A 本校は文武両道を目指しています。先輩達の中には運動部で活躍し、引退後、そこで身につけた精神力と集中力で猛勉強し、国立大学や難関私大にも果敢に挑戦し、合格を勝ちとった人も大勢います。

Q3 進路に関して全体的にアドバイスしてください。
A 本校の校訓は「志はるかなれこそ 若き日をかっこ惜しめ」というものです。志(夢・目的)を高くかかげ、それに向かって突き進んでいく意欲のある生徒を私たちは求めています。人生は、かけがえのない一回限りのものです。だから真剣に考えて、真剣に努力して下さい。そのような生徒の入学を私たちは心から歓迎し、目標達成まで支援します。

令和5年度大学進学結果(現役)

○ 国立大学 (のべ数)

大学名	学部	合格者数
山形大	工	1
新潟大	経済科学	1
金沢大	理工学域	1
山梨大	工	3
信州大	医	1
	理	1
	工	1
静岡大	繊維	1
	人文社会	2
	教育	2
	情報	1
理	1	
浜松医大	医	1
名古屋大	工	1
三重大	教育	1
	生物資源	1
滋賀大	経済	1
鳥取大	農	1
岡山	経済	1
山口大	国際総合	1
長崎大	工	1
琉球大	教育	1
国際教養大	国際教養	1
前橋工大	工	1
横浜市立大	国際商	2
富山県立大	情報工	1
山梨県立大	看護	1
都留文科大	文	1
長野大	企業情報	1
長野県看護大	看護	1
静岡文化芸大	文化政策	4
静岡県立大	薬	1
	看護	2
	食品栄養	1
愛知県立大	外国語	2
愛知県立芸大	音楽	1
福知山公立大	地域経営	2
	地域政策	1
島根県立大	国際関係	1
岡山県立大	保健福祉	1
県立広島大	地域創生	1

○ 合格者の多い私立大学 (のべ数)

大学名	合格数
常葉	192
聖隷クリスチャー	65
愛知	64
静岡理工科	50
中京	41
愛知学院	39
名城	27
立命館	26
愛知淑徳	25
南山	22
中部	21

○ 難関私大

大学名	合格数
立命館	26
南山	22
法政	6
中央	4
同志社	2
明治	2
上智	1
青山学院	1
学習院	1
関西	1
関西学院	1

○ 合格数の推移 (合格者数はのべ数)

	令和5年度卒	令和4年度卒	令和3年度卒
国立大	52	64	65
私立大	954	965	1019
短大	20	18	28
専門学校	36	70	78
就職	6	5	7

○ 進路別実数

	令和5年度卒	令和4年度卒	令和3年度卒
国立大	50	57	58
私立大	247	222	228
短大	10	14	10
専門学校	33	52	46
就職	6	5	7



浜名の二大行事

文化祭



スポーツフェスティバル



全国大会出場部活にインタビュー

- Q1 入部したきっかけを教えてください。
- Q2 部活動の雰囲気教えてください。
- Q3 日頃の練習（活動）で意識していることを教えてください。
- Q4 全国大会に出場した感想や今後の目標を教えてください。
- Q5 来年の新1年生に向けてメッセージ

剣道部

2年 三浦 花凜 (稲志中)

Q1 中学生の頃から剣道部に入るとはありませんでした。しかし、中学3年生の時に今の剣道部のチームメイトと仲良くなり剣道部に誘われました。いろいろ考えた結果、一緒に高校でも剣道を頑張ろうと思い浜名高校剣道部に入りました。

Q2 活動している時はしつかり集中して、やりそれ以外の時は楽しい雰囲気です。オンとオフのメリハリがしっかりとあります。

Q3 本番の試合で実力が発揮できるように練習しています。試合を想定した練習をやったり、練習試合ではチーム

で勝つことを意識してやっています。



三浦 花凜

Q4 初めての舞台で緊張しましたが、強い人が多く勉強になりました。全国大会に進ままでの道のりはとても大変でした。県大会では少ないチャンスを活かして勝つことができませんでした。来年の全国大会は団体で出場できるように頑張ります。

Q5 浜名高校剣道部はとても楽しく活動しています。練習が始まると、剣道に集中し全力で取り組みます。みんな仲が良く自分の雰囲気がとても良いです。

陸上部

3年 小林 巧弥 (東陽中)

Q1 中学生の頃から陸上部に入っていて、高校でも結果を残して全国大会インターハイに出たいと思っていました。

Q2 ONとOFFの切り替えがはつきりしています。チームメイトと切磋琢磨できる環境です。

Q3 量より質を意識して少ない回数で、丁寧に練習を行うことで、競技の向上を図りました。

Q4 自分よりも体格が良い選手が多く、自分がとても小さく感じました。また、全国の大会独特の緊張感があり、その雰囲気のまま練習をこなすことができています。



小林 巧弥

でインターハイの決勝ラインを超えるように練習に励みたいですね。

3年 石原 大雅 (開成中)

Q1 中学の頃から陸上競技をやっていて、高校でも挑戦してみようと思っていました。

Q2 切磋琢磨し合いながら、毎日の練習に取り組みながら、明るく良い雰囲気だと思えます。

Q3 キツイ、しんどいと思いつつも練習するのではなく強くなる、速くなるためのステップアップとずっと考え取り組んでいます。

Q4 呆気ない結果で終わってしまったが、ここまで本気になった事は一生の財産だと感じた。この経験を生かして、何事にも恐れず挑戦を続けていきたい。

Q5 挑戦をやめないでください。

水泳部

2年 小林 建心 (浜名中)

Q1 昔から水泳をしていて、高校でも続けていきたいと思ったから。

Q2 メリハリがあつていい部活です。学年の幅を超えて仲が良いです。

Q3 どんな時でも自分の泳ぎの形は崩さない。練習ごとに適切な心拍数でできているか。メリハリをつけて泳いでいるか。練習中、思考を巡らせて次の泳ぎに生かせるように。

Q4 全国大会に出場している選手たちは、各県のトップクラスばかりで、そのような人たちと勝負する事は誰もが経験することができないので、とても良い勉強になりました。初の全国大会ということで周囲の雰囲気は圧倒されました。来年は決勝に進めたらいいなと思っています。

Q5 一緒に速くなりませんか？



小林 建心

3年 鶴田虎太郎 (浜名中)

Q1 裁量枠で入学した。幼稚園の頃から水泳をやっていて、高校でも頑張りたいと思ったから。

Q2 お互いを高め合おうという意識を持って全員頑張っている。部長を中心に明るい雰囲気活動していて、まとまっている。

Q3 自分の改善点を見つけ、日々の練習で改善する。わからないところは聞く。弱音を吐かない。競つたら負けない。

Q4 県や地区の大会とは選手や会場の雰囲気が違う。大舞台で戦うのは難しい。

Q5 きついことや辛いこともたくさんあるけど、弱音を吐いたり、諦めたりせず、最後までやりきれば結果はついてくる。そして周りの人への感謝を忘れ



鶴田虎太郎

美術部

3年 岩田 皇輝 (中都中)

Q1 中学では運動部に所属していたので、高校では文化部に入ると決めていました。中でも中学生の頃から絵に興味があったので、美術部に入部しました。

Q2 一般的な美術部とは一線を画す活動日数と活動時間が誇り、顧問の牧野先生の熱い指導により、美術室には適度な緊張感が漂っています。そのため、美術部員は卒業とこれに投下されるアムを詰め合ひ、これ以上ない程の友情を結ぶことができます。

Q3 美術部の活動は、コンクールやポスターのための作品制作、デッサン、文化祭、そして、美術にとつての甲子園ともいえる西部展が主なものです。中でも練習といえはデッサンであり、目の前にモチーフを観察し、平面上に落とし込むことで、ものを見る目や線を引く力を身に付けます。案外、人は物を見ていないということに気付かされ、冷静に観察するという事について認識を改めることとなります。



岩田 皇輝

Q4 全国の作品となると驚くべき作品がたくさんあります。絵に限らずあらゆる作品というものは、作者の内から飛び出た排泄物のようなものであり、何をどのよう消化しているのか観察しようとする意思と分析するための知識があることで、理解が近づくのだと思います。全国の作品はその中でも「伝わる」「美しい」「個性的」であり、見事な排泄物ばかりでした。

Q5 浜名高校は文武両道を志す人にとつて魅力的に移った高校であり、偉大な目的を持つならば、どちらかが片方が必ず足を引きにくくなります。それを引きずって行くためには、意思の強さではなく仲間が必要です。たくさんでなく、いい仲間を探してみたいです。

史学部

2年 影山 疾風 (都田中)

Q1 浜名高校には県内でも珍しい歴史系の部活があると知り、それが史学部でした。歴史が好きで興味を持ったため、中学生1日体験の時や部活動見学の時に活動の様子を見て、部の雰囲気も良く、楽しく活動していたので入部を決めました。また、先輩の勧誘も入部の決め手の1つになりました。

Q2 先輩、後輩の仲が良く、学年男女関係なく活動しており、とても雰囲気が良いです。そのため、安心して楽しみたい活動が行えます。またレクリエーションも時々行なうので、いろいろな人と仲を深めることができます。さらに合宿や日々の研究、文化祭準備、当日の運営、1年生の新歓フィールドワークなど、数々の活動があるのでも、それを通してより一層仲が良く助け合える環境が生まれます。困ったことがあれば、先輩が優しく助けてくれるので大丈夫です。

Q3 部訓である「歩け、見よ、聞け」を意識して活動しています。主に一次資料や本を使って調査する文献調査や実際に現地へ赴き調査するフィールドワークを行っていますが、特にフィールドワークは行った現地でしか体験できないことや感じられないことがあるので、大切だと思いついています。また、部員が協力しあひ研究を進めることや、真面目にやるときと楽しむときのメリハリをつけるということも意識しています。

Q4 先輩方が継続して研究されてきた金原明善についての発表を行い、惜しくも優秀賞(全国二位)という結果ではありましたが、とても質の良い素晴らしい研究発表ができていたことがよく知られています。川村橋一郎と共に更生保護事業を行ったということも、今年の保護司殺害の事件があったため、知ってほしいと思つています。また、今回全国大会でこのような賞をいただいたのは、先輩方、先生方はじめ、多くの方々の支えがあったためであり、とても感謝しています。今後も全国の舞台に立てるように、頑張つて活動していきます。

Q5 浜名高校史学部は令和6年に創部70周年を迎えました。以前は浜北地域で遺跡の発掘作業を手伝っていたこともあった歴史のある部活です。そんな部活にも「うぶぽつぽくん」という可愛らしいマスコットキャラクターがいまいます。史学部がそんなキャラクターなので、学校がもっと推されてほしいですね(泣)。でもかわいいのではひ見に来てくださーい！史学部は基本週2の部活です。部員どうしの仲が良く、学年や男女関係なく活動しており、とても雰囲気や環境が良いです。活動場所は3階の地学室と少し遠いですが、ぜひ来てくださーい！史学部への入部を待っています!!

Q1 小学生のときからカメラが好きだったので入部しました。

Q2 男女別け隔てなくとても仲良しです。

Q3 何かに詰まったら視点を変えてみることを意識しています。

Q4 日本各地の写真部員と交流することができ、地域ごとの特性を活かした写真づくりなどに役に立ちました。

Q5 ただ撮るだけの部活ではなく、理論立てて考えたり創造力を働かせるりする部活なので、写真に興味がある人はぜひ入部してみてください。



佐々木修哉

書道部

3年 名倉 実来 (磐田市立豊岡中)

Q1 偶然です。袴を着てパフォーマンスする姿に憧れがありました。部活動見学をしていた時に書道部とは何の関係もない場所だと思いましたが、自分と同じ書道部に興味はあるけれど、状態だったので、「一緒に書道部の見学に行こう」と誘ったのが始まりだったと思います。初対面でしたがあの時勇気を出して話しかけてよかったです。

Q2 話したい時は友達と思いつきり会話を楽しくして、集中地の良い雰囲気だっただけです。気分屋でマイペースな私ものびのび活動することができました。恵まれた素敵な環境に感謝です。

Q3 「今日は上手に書けそうだな」と思った日はたくさん書いたり、作品の本番にとりかかたりする。「今日はダメだ」と思った日はだらだら書かずに勝手に決められた時間まで活動した



名倉 実来

ら潔く切り上げる、など切り替えは意識していました。

Q4 まさか自分が出場できると思つてもいなかったので不思議な気分でした。交流会では全国から集まった書道部の高校生とお互いに学びを深められたので良い経験になったと感じています。今後は書道部の活動を通して培った一つのことにも真摯に向き合う力です。どんな職業に就いても活躍したいです。

Q5 私は習字や書道は習ったことがなく、特別字が上手いわけでもないし、芸術の選択科目も書道ではありませんでした。それでも、同級生の仲間や先生のご指導のおかげですぐに馴染むことができました。やったことがないから、と気にする必要はまったくありません！何事も飛び込んでいけば意外な世界に出会えるかもしれません。

写真部

3年 佐々木修哉 (新居中)

Q1 元々写真撮ることが好きだったので入部しました。

Q2 みんな仲良く楽しいながらも自分の撮りたい写真を撮っています。

Q3 コミュニケーションをとり、お互いに撮りたい写真のジャンルを共有し、自分も撮りたい写真が撮れるように頑張りたいです。

Q4 全国大会で他の県の人達と関わる機会を貰えて自分では思いつかないような写真が沢山あつて今後そういうような写真を撮れるように頑張りたいです。

Q5 自分が撮りたい写真を自由に撮りたいので、仲間と楽しんで撮りたいです。

Q1 校内に飾つてある先輩方の写真を見て自分も撮りたいと思つたからです。

Q2 男女関係なくみんな仲が良いです。

Q3 コミュニケーションをとり、お互いに撮りたい写真のジャンルを共有し、自分も撮りたい写真が撮れるように頑張りたいです。

Q4 他のお話を聞き、アイデアやテクニックももちろん大切ですが、自分の撮りたいものを撮ること、楽しく撮ることが一番だと感じました。自分では気づかない視点の写真があつて刺激を受けた。今後は自分が満足できるような写真を撮り続けたいです。

Q5 とても楽しい部活なので、ぜひ来てくださーい。入部お待ちしてます!



齊藤 未希

3年 井口 花穂 (浜名中)

Q1 写真が好きなので、高校の部活動は写真部にしようと考えていました。

Q2 仲が良く、明るい雰囲気です。

Q3 写真を撮る時は背景に気を付けて撮るようにしています。

Q4 多くの同年代の人が撮影した良い作品を見ることができ、大きな刺激になりました。

Q5 少しでも写真に興味があれば、高校の部活動に写真部を選んでみませんか？



井口 花穂

Q1 校内に飾つてある先輩方の写真を見て自分も撮りたいと思つたからです。

Q2 男女関係なくみんな仲が良いです。

Q3 コミュニケーションをとり、お互いに撮りたい写真のジャンルを共有し、自分も撮りたい写真が撮れるように頑張りたいです。

Q4 他のお話を聞き、アイデアやテクニックももちろん大切ですが、自分の撮りたいものを撮ること、楽しく撮ることが一番だと感じました。自分では気づかない視点の写真があつて刺激を受けた。今後は自分が満足できるような写真を撮り続けたいです。

Q5 とても楽しい部活なので、ぜひ来てくださーい。入部お待ちしてます!



鈴木美乃里

浜名高等学校校定時制の課程

男子バスケットボール部

男子バスケットボール部は8月に全国大会に出場しました。今年度で7大会連続です。練習時間が少ない中でゲームを中心に、ランニングトレーニングなどの体力づくりやディフェンス練習など基礎練習も練習に組み込んでいます。全国大会ではベスト4に入ることができました。5回戦目で敗退しましたが、試合終了のブザーが鳴るまで諦めず、集中して戦い抜きました。第3位という成績を収め、自分たちの持っている力をすべて出し切れた全国大会でした。

- 浜名 65-55 飛鳥未来札幌キャンパス(北海道)
- 浜名 56-36 県立越ヶ谷高等学校(埼玉)
- 浜名 74-57 県立加茂高等学校(岐阜)
- 浜名 86-81 天理高等学校(奈良)
- 浜名 57-78 県立佐渡相川分校(新潟)〈今年度優勝校〉

4年 ベネメリトライリー(主将)

全国大会では、みんなが一つになって協力しあうことができたので第3位になることができました。プレッシャーのかかる場面でもお互いの強みを活かし、連携をうまくとることができました。また最後まで集中力を保つことができたと思います。

全国大会という舞台を経験することで得たものは大きいです。まず全国レベルの強豪校と競い合うことで自分の技術や戦略の改善点を見つけることができました。また緊張感やプレッシャーを経験することで、精神的な強さをもつことができました。そしてなにより同じ目標をもつ仲間たちと出会えたことが大きな財産です。この経験はこれからの自分の成長に大きく役立つと考えています。



陸上競技部

8月に行われた全国大会に、ランソユミ(女子走高跳)、カリアオジエン(女子走幅跳)が出場しました。ランソは、2年連続の全国大会でしたが、昨年度よりも順位をひとつあげ、「女子走高跳」では第4位(記録1m33)という結果となりました。カリアオは、初めての全国大会でしたが決勝進出にあと一步という跳躍をみせてくれました。

2年 ランソユミ

2年目の全国大会でしたが、やはり緊張感があり、うまくいかないことが多くありましたが、他県の選手も温かく応援してくれて、元気づけてくれたので楽しく自分の競技に集中することができました。

そして全国大会では多くの友達ができました。同じ種目だけでなく違う種目の選手とも友達になりました。同じ種目の選手とは自分の良かったところ、悪かったところを言い合いながらお互いに助け合うことができたと思います。

2年 カリアオジエン

初めての全国大会では自分の限界に挑戦する素晴らしい機会を得ました。走幅跳の結果には満足はしていませんが、この経験を糧にさらに練習を重ねて次回はよりよい結果を出せるように努力したいです。そして全国大会は全国各地から集まった選手と交流する貴重な機会でした。他の選手の技術や努力を間近でみることで自分の課題を新たな視点からみたり、練習へのモチベーションをあげることができました。



日本語能力試験合格に向けての取り組み

浜名高校定時制では、本年度から外国にルーツを持つ生徒が、卒業までに日本語能力試験(JLPT)でN2が取得できるように、授業前の時間を使い、試験勉強に取り組んでいます。定時制生徒支援員や外国人生徒支援員の方々にお手伝いいただき、12月の試験で自分の力に合ったレベルのテストを受験し、卒業時にはN2が取得できるように取り組んでいます。



就職に向けての取り組み

本校定時制では生徒たちが卒業後、正社員として就職できるように進路課長を中心に企業とのマッチング事業、企業訪問等を数多く行い、令和4年度は24人中9人、令和5年度は24人中16人が正社員として就職することができました。今後も引き続き、生徒が正社員として就職することができるようサポートしていきます。



浜名高校のホームページが新しくなります



部活動のページでは活動目標や練習時間について見ることができるようになります。その他のページも鋭意更新中です。(12月上旬ごろ公開予定です)



部活動の様子も確認できます！



最新の学校案内やTake Wing!(浜名だより)のバックナンバーも見ることができます。最新の情報はホームページをご確認ください。

躍進浜名